

第2回 仙台Iソントクラブ 東北大学大学院
女子学生海外渡航支援事業 報告書

平成 25年 1月 27日 記入

所属部局名：農学研究科
学 年：博士課程前期 1年
氏 名：鈴木はるか

1. 渡航先
オーストラリア、パース市
2. 参加国際学会等の名称
10th International Temperate Reef Symposium
3. 開催期間
2014年1月12日～1月17日
4. 旅行期間
2014年1月11日～1月18日
5. 発表演題
Spatial variability of marine macroalgal assemblages in the Onagawa Bay, northeastern Japan, in relation to coastal sedimentation
6. 参加した国際学会等の状況並びに感想
この学会では温帯の岩礁域をフィールドとし、主に野外で調査研究を行う研究者が集います。大会は大変和やかな雰囲気であり、活発な議論がなされていました。しかし、国際学会への参加は初めてであり、英語での説明や受け答えに不安がありました。ポスター発表でしたが、積極的に話しかけられず、伝えきれないもどかしさを感じました。このほか口頭発表や講演は、研究のトレンドや自分の研究の特色を認識させられる大変興味深いものでした。懇親会では世界からみた日本の位置を考えさせられ、今後の研究の励みとなりました。

7. 本事業に対する要望等

本学会への参加は国際的な視野を持って研究に望むきっかけとなる、大変貴重な経験となりました。この機会を与えてくださったことに感謝しております。今後も貴事業によってより多くの女子学生の能力・意欲が向上することを希望いたします。

※ この報告書は、本事業の出資団体である「仙台Iゾンタクラブ」への事業成果報告として提出します。

※ この報告書は、本学男女共同参画委員会ホームページに掲載します。